

主要農作物の生育・出荷状況

令和 7 年 7 月 2 0 日 現在
南会津農林事務所農業振興普及部

作物名	生育・出荷状況
作物	【水稲】 ・作柄判定ほにおいて、草丈は平年より高く、葉齢も平年より進んでいる。葉色は、只見町で平年より淡いが、下郷町、南会津町では濃い。幼穂形成期は平年より 1～2 日早く、出穂が早まる見込み。 ・葉いもちの初発を南会津町丹藤地区で 7 月 14 日に確認。紋枯病は下郷町音金地区で 7 月 3 日に確認した。 ・斑点米カメムシ類（ホソハリカメムシ）を複数地域で確認。 ・南会津町川島地区の早生品種「五百川」が 7 月 20 日頃に出穂期となった。 【大豆】 ・中耕培土（3 回目）が 7 月中旬に終了した。大豆の生育は良好。 【そば】 ・秋そばの播種作業が 6 月下旬（早期播種）から始まり、8 月上旬まで行われる。そばの生育は良好。早期播種の一部ほ場で、出芽不良により播き直しあり。
野菜	【トマト】 ・出荷は 7 月 10 日から開始された（平年比+2 日）。 ・高温の影響で花落ちやマルハナバチの活動が悪くなることが懸念される。 ・一部のは場で青枯病が発生している。また、オオタバコガ、アザミウマ類が発生している。 ・J A 全農福島 市場向け出荷販売実績表（基準月日：令和 7 年 7 月 19 日現在） 出荷数量 1.8 t （前年比 42%） 販売金額 755 千円 （前年比 42%） 単 価 424 円/kg （前年比 101%） 【アスパラガス】 ・ハウス栽培は、夏どりが行われ、露地栽培は 7 月上旬より夏どりが始まった。 ・ハウス栽培では、ハダニ類、アザミウマ類、褐斑病が見られ、アザミウマ類の発生がやや多い、露地で茎枯病が確認された。 ・J A 全農福島 市場向け出荷販売実績表（基準月日：令和 7 年 7 月 19 日現在） 出荷数量 16.0 t （前年比 77%） 販売金額 25,151 千円 （前年比 78%） 単 価 1,573 円/kg （前年比 102%）
花き	【リンドウ】 ・東部地区（7 月 16 日時点） 早生品種 草丈 118.9cm（平年比 109%）節数 27.4（平年比 112%） 彼岸品種 草丈 117.6cm（平年比 100%）節数 25.2（平年比 97%） 一部で葉枯病の発生がみられる。 ・西部地区（7 月 14 日時点） 早生品種 草丈 105.1cm（平年比 88%）節数 25.6（平年比 101%） 彼岸品種 草丈 84.0cm（平年比 75%）節数 25.6（平年比 91%） 雪解けが遅く、初期生育が遅れていたが、生育は回復傾向にある。 極早生品種の出荷が 7 月 3 日（平年比+10 日）から開始された。 一部で葉枯病、黒斑病が微～少発生である。また、リンドウホソハマキは少発生、オオタバコガは微発生である。 ・J A 全農福島 市場向け出荷販売実績表（基準月日：令和 7 年 7 月 15 日） 出荷数量 17,480 本 （平年比 27%） 販売金額 802 千円 （平年比 28%） 単 価 45.9 円/本 （平年比 105%）

	【カスミソウ】 ・越冬株 出荷終了。 ・新植株 4月に定植されたものが出荷されている。生育は順調であり、5月定植のほ場で70cm～80cmほど。病虫害では、ヨトウムシ、ハモグリバエ、カメムシ類の発生が見られる。 ・J A全農福島 市場向け出荷販売実績表(基準月日：令和7年7月15日) (西部・東部合計) 出荷数量 161,362本(平年比98%) 販売金額 10,358千円(平年比90%) 単価 60円/本(平年比91%)
果 樹	【リンゴ】 ・「ふじ」(南会津中荒井地区)の果実肥大(7月15日現在) 縦径40.2mm(平年比89.7%) 横径45.8mm(平年比95%) 降水量が少ないため、平年より果実肥大が小さい。
畜 産	【飼料作物】 ・永年性牧草一番草の収穫が6月下旬に終了。生育は平年並で、収量は平年より少ない。二番草は7月下旬から収穫予定。

3 今月の緊急時モニタリングの実施状況

- ・野菜7点、原乳1点、小麦1点を検査し、「検出せず」(7/20現在)
(累計、野菜20点、牛肉2点、原乳4点、牧草3点、小麦1点)

4 管内の動き(トピックス)

- ・バスツアー(トマト編)開催。東京都、千葉県在中者など9名が参加。参加者は南郷トマト産地見学し、交流会で活発な意見交換と就農相談が行われた。